

おいでよ！福祉まつり♪

南あわじ市社会福祉協議会
ボランティア
センターだより
2024年11月
第192号



赤い羽根
共同募金
配分事業

つなぐ、つなげる、つなぎあう

せいだん ふれあい交流のつどい

2024.11.30(土)
湊地区公民館
12:30~15:30
(開場 12:00~)



今年も餅つき
大会やるよ~!

舞台発表

12:30~ 開会・あいさつ
12:40~ 幼保連携型認定こども園 松帆南・松帆北 年長組
13:00~ ふるさと音楽愛好会西淡支部保存会
13:15~ Awaji ALOHA Studio
13:30~ チアダンスHULAWEERS
13:40~ 西淡中学校吹奏楽部

ふるまい 14:00~
おもちつき/自治会 (賞券あり!)
ぜんざい/いずみ会

抽選会 15:00~
受付にて、抽選券配布! 1階ロビーで実施

各種コーナー 14:00~

- たこ焼き/いちばん屋
- 餅トラ市/淡路島湊田ファーム
- パズル/西淡民生委員・児童委員協議会
- 介護・福祉の相談会/どんぐりの里
- 絵本の読み聞かせ/ピノキオの会
- 街頭募金/ボイススクワット三原第4団
- 食育的・食育アンケート/いずみ会
- ワークショップ(おせわのコーナー)/社協ボランティア
- スイーツポテの販売/吉備国際大 地域創生料理部
- ワークショップ/吉備国際大
- 団体発表/豊野公庫様上り隊

集めています!
当日、ベルマーク・古切手・プルタブを会場にて、回収しています。ご協力、お願いいたします。

【主催】 せいだんふれあい交流のつどい実行委員会
【問合せ】 南あわじ市社会福祉協議会
TEL: 0799-44-3007

11月30日(土)は湊地区公民館へレッツゴー!

今年も『せいだんふれあい交流のつどい』を開催いたします!
子どもたちの発表や踊りの発表、食べ物・花苗の販売、ワークショップなど、大人から子どもまで、誰もが楽しめる内容でお届けします♪
ご近所の方をお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

チラシは、西淡地区学校、保育所、公民館で配布する以外に、社協 HP にも掲載しています。

#認め合うこと
の大切さ

福祉マークあれこれ



まちで見かけるあのマーク。実はその意味を知らない方もいるのでは。今回は、障がいのある方への配慮を目的とした主なマークについて、その意味とどのような配慮が必要かをご紹介します。マークを見かけた場合は、ご理解・ご協力をお願いします。

肢体不自由障がい（手足の麻痺や欠損）のある方が運転する車に表示されています。この車に対する幅寄せや割り込みは禁止されています。

車いす限定ではなく、障がいがある方全般が利用できる建物、施設であることを表す世界共通のマークです。

聴覚に障がいのある方が運転しているので、車間距離は十分にとってください。
幅寄せや割り込みは禁止されています。

義足の使用や内部障がい、妊婦、難病など、見た目から分からなくても、援助や配慮を必要としている人々のためのマークです。

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない、聞こえづらい方への配慮を表すマークです。筆談でやり取りするなどコミュニケーション方法に配慮しましょう。

内部障がい・内臓疾患の方のためのマークです。優先スペースの利用や、近辺での携帯電話の使用を控えるなど配慮をお願いします。



11月のベルマーク・古切手整理日は、18日(月)10時~です。

サロン紹介

みんなでシャンシャン♪ 楽友・銭太鼓

銭太鼓の面白さにひかれた仲間が集まり結成された「楽友」は現在6名で、活動10年目を迎えます。毎月第2・4の月曜日に倭文公民館で銭太鼓の練習を楽しんでいます。

地元の敬老会やクリスマス会をはじめ、福祉施設で演奏を披露するなど意欲的に活動を続けて、今年も倭文地区敬老会の発表に向けて、メンバー全員が熱心に練習していました。息の合った演奏は、観ている方も曲に合わせて歌を口ずさんでしまうほどです♪

「メンバーと色々なおしゃべりができるのがうれしい、演奏を披露できる機会が増えると練習の励みになります！」と代表者の納さんが話してくれました。これからも一人でも多くの方に銭太鼓の音色を楽しんでもらえたら良いですね♪



筒状の棒に古銭を仕込んで
銭の触れ合う音を伴奏として、
バトンの両端に色房を飾ったリズム楽器。
「シャンシャン♪」と軽やかな音色を奏でます。



両手に1本ずつ持ち、座った状態で振ったり回したり、床に打ちつけたりして演奏します。

南あわじ市社会福祉協議会

生活支援
コーディネーター
だより

発行

南あわじ市社会福祉協議会
〒656-0122

南あわじ市広田広田 1064

【TEL】 44-3007

【FAX】 44-3037

【MAIL】

info@minamiawaji-shakyo.or.jp



登録サロン数 82 か所
(R6.10月現在)

地域の輪

98年間ありがとう！そしてこれからも…

阿万っ子の憩いの場「ただっきゃ」

阿万小学校のそばにある、大正15年創業の「川原文具店」(通称「ただっきゃ」)が98年の歴史に幕を下ろしました。長年、子どもたちの成長を見続けてきた憩いの場は、親同士の交流の場としても地元の方々に愛されてきました。

ある時「ただっきゃ」が閉店する話を受けて、「子どもたちの居場所がなくなっていくのか」「なんとかして続けられたらいいのに」との声があがり、地元有志が再興委員会を立ち上げ、何度も話し合いを重ね、引き継ぐことになりました。

現在、スタッフが交替で店番をしており、店内には、お茶を飲めるスペースやシニアコーナーもあり、ちょっとした生活用品やご飯のお供も購入できる工夫もしてあります。いろいろな方がのぞきにきては「何か私でもできることあったら手伝うよ」と声をかけてくれます。季節のイベントのほか、子どもから高齢者までみんなが楽しめるいろんなアイデアがどんどん出て来て『ただっきゃ2』は夢にむかって進んでいます！



2024/10/5 再開！



おばちゃん
ゆっくりしてね

閉店前の「ただっきゃ」には、「いろいろお菓子を買うようになって計算ができるようになったよ」「子ども共々お世話になりました」「長い間、ほっとできる空間をありがとう！」など、地元のみなさまから感謝の思いがたくさん届いていました。



インスタ始めたよ～！

